

<記入例>

提出日 2025年〇月〇日

事務局記入欄	
受理 No	受付日 /

公益財団法人かながわ生き生き市民基金 第24期生活クラブ福祉たすけあい助成（通常型）申請書

【団体情報】

団体名	特定非営利活動法人▲▲▲▲ （フリガナ トクテイヒエイリカツドウホウジン▲▲▲▲）			
代表者（役職名・氏名）	理事長 鈴木 花子 （フリガナ スズキ ハナコ）			
団体所在地	〒200-0000 横浜市〇〇区〇〇1-2-3 〇〇ビル 123号室			
団体連絡先	TEL : 045-123-4567 FAX : 045-123-7890	E-mail : info@*****.org U R L : https://www.*****.org/		
担当者連絡先 （上記代表、団体連絡先と異なる 場合）	氏名	山田 春男	役職、担当名	事務局長
	電話番号	090-1234-5678	メールアドレス	yamada@*****.org
	住所	〒200-0000 横浜市〇〇区〇〇4-5-6		
会員	正会員 25名	賛助会員	0名（制度はない）	
スタッフ	5名（内有給 1名）	ボランティア	10名（日・週平均）	
設立年月	2020年4月 （法人設立 2023年4月）	活動地域	横浜市〇〇区	
団体概要 団体設立の経緯から現在に 至るまでの概要 （300～500文字程度）	<p>2020年4月、横浜市の子どもや若者、障害者などの問題をテーマに地域活動を担ってきた5人のメンバーが集まり、世代や性別、国籍、障がいのあるなしに関わらず、多様な人々が出会い、つながりを持てるような居場所をつくりたいと考え、任意団体▲▲▲▲▲を設立し、横浜市〇〇区〇〇町に「子どもの居場所〇〇ステーション」を開設して、放課後の小学生の居場所事業を開始した。</p> <p>2021年9月より、地域の住民（主に高齢者）を対象したコミュニティカフェの運営を開始して、事業の基盤を確立した。さらに、2022年4月より塾に通えない家庭の小中学生や外国籍を持つ子どもへの無料学習支援活動を開始した。</p> <p>2023年4月より、NPO法人格を取得。さらに2024年より、障がい者や不登校の居場所を実験的に開始し、2025年度より本格的な活動の開始を目指している。</p>			
この助成をどこで知りましたか	かながわ生き生き市民基金のホームページ			

【添付書類チェック欄（提出前にご確認ください）】

添付書類	チェック欄
前年度（20年度）の ①決算書類（収支計算書など） ②活動報告（事業報告書など）	レ
申請年度（20年度）の ③予算書類 ④活動計画書（事業計画書など）	レ
⑤定款、団体規約、役員名簿	レ

【1】申請する事業・活動の内容 ※この項目は、10.5ポイントで2ページで収まるようにご記入ください。

<p>事業・活動の名称と内容 (内容は50文字以内で)</p>	<p>【名称】</p> <p>〇〇〇〇事業</p> <p>【内容】</p> <p>〇〇を対象に、〇〇目的とした、〇〇事業の開始</p>
<p>申請金額</p>	<p>400,000円</p>
<p>(1) 事業・活動の内容</p>	<p>【この事業・活動を企画した理由(背景)】</p> <p>※申請する事業が必要とされている社会的課題や背景など</p> <p>これまでも〇〇に対する〇〇活動に取り組んできたが、まだまだ社会的な認知度が低く、〇〇が十分ではないと痛感し、この事業を実施したいと考えた。</p> <p>【趣旨・目的】</p> <p>※申請する事業によって何ができて、それによって社会がどう変化するのか</p> <p>〇〇を対象に〇〇を目的とした〇〇事業を実施したい。</p> <p>この事業を行うことによって、地域における〇〇への認知が進み、その結果〇〇に対する支援が広がることなどが期待できる。</p> <p>【活動・事業の目標(めざすもの、着地点)】</p> <p>※申請する事業の終了時まで達成したいこと(数値目標も含め具体的に)</p> <p>目標：〇〇が〇〇〇〇になっている状態 〇〇の参加人数〇〇人(〇〇%)</p> <p>〇〇による〇〇事業で、〇〇に対する〇〇活動を〇〇回実施することにより、〇〇に対する〇〇が地域で進むようになる。</p>
<p>(2) 申請事業・活動の実施計画</p>	<p>【想定される受益者(対象、人数など)】(予定数)</p> <p>①〇〇〇〇イベント 1回 子ども)〇〇人 大人〇〇人(平均)</p> <p>②〇〇〇〇活動 1回 地域の市民(誰でも)〇〇人(平均)</p> <p>③〇〇〇〇活動 1回 小中学生、外国籍の子ども 〇〇人(平均)</p> <p>【活動内容(何をどのように行うのか)】</p> <p>①〇〇〇〇イベント</p> <p>親と子の参加による〇〇を行う</p> <p>②〇〇〇〇活動</p> <p>地域の市民を対象とした〇〇活動</p> <p>③〇〇〇〇活動</p> <p>小中学生、外国籍の子どもを対象とした〇〇支援活動</p>

	<p>【活動場所】</p> <p>①〇〇〇〇イベント 〇〇会館</p> <p>②〇〇〇〇活動 〇〇公民館</p> <p>③〇〇〇〇活動 当法人の施設（子供の居場所〇〇ステーション）</p> <p>【実施スケジュール】（日程、実施項目）</p> <p>①〇〇〇〇イベント</p> <p>第1回 〇〇年〇〇月 〇〇</p> <p>第2回 〇〇年〇〇月 〇〇</p> <p>第3回 〇〇年〇〇月 〇〇</p> <p>第4回 〇〇年〇〇月 〇〇</p> <p>②〇〇〇〇活動</p> <p>毎週〇曜日 10：00～16：00</p> <p>③〇〇〇〇活動</p> <p>毎月 第1土曜日 13：00～17：00</p> <p>【実施体制・実施メンバー】</p> <p>〇〇〇イベント 担当者 〇〇〇 スタッフ〇〇人</p> <p>〇〇〇活動 担当者 〇〇〇 スタッフ〇〇人</p> <p>〇〇〇事業 担当者 〇〇〇 スタッフ〇〇人</p> <p>【その他】</p>
<p>(3) 活動の効果・影響 この事業を通じて地域にどのような影響を与えることができるか</p>	<p>当法人の行う事業（コミュニティカフェなど）を基盤に、今回申請した事業・活動を継続していくことによって、地域における市民の拠り所となる居場所ができる。</p> <p>また、この事業・活動が広がり定着することによって、子育てや不登校などで悩む保護者の相談や交流活動も実施できることで、子どもや若者が不安なく過ごせるような環境づくりに貢献できる。</p>
<p>(4) 助成終了後の展望 申請事業・活動の展望・継続方法 （継続方法は運営面や資金確保等）</p>	<p>※助成終了後の申請事業を自主財源によって継続・発展させるための具体的計画 （単年度事業の場合は今後の団体活動にどのように生かすのかなど）</p> <p>助成金がなくても、次年度以降も独自財源を確保しつつ、申請事業の活動は継続していきたい。</p> <p>当法人の事業であるコミュニティカフェの売上を高め、その収益から活動費を捻出できるようにしていく。</p> <p>また、賛助会員の拡大に加えて、サポーター制度（1口1000円）の導入を検討し、会員や地域の市民からの寄付を募り財政基盤を高めていく。</p>

【2】 申請事業・活動の予算（今回申請事業の収支予算をご記入ください）

※科目の詳細は以下の別紙（科目の詳細）でご確認ください

（単位：円）

科目		予算額	説明（内訳・算出根拠を詳しくご記入ください）
収入	自主財源		
	事業収入	250,000	コミュニティカフェ事業からの補填
	会費	20,000	賛助会員から 1000 円×20 人
	寄付金	30,000	利用者、地域市民からの寄付
	その他（バザー収入・寄付金等）		
	助成金・補助金	300,000	〇〇財団助成金
福祉たすけあい基金申請金額		400,000	
収入合計		1,000,000	

科目		予算額	予算額の内助成金をあてる金額	詳細説明 (何にいくらかかるかの内訳をご記入ください)	
支出	助成対象経費	会議費			
		旅費・交通費	50,000	25,000	スタッフ交通費（1回 500 円×100）の一部
		通信運搬費			
		消耗品費	50,000	25,000	幟旗とポール（5）、イベントに使用する消耗品除く
		印刷製本費	40,000	0	チラシ作成費（@2 円×2 万枚）
		賃借料（活動場所の維持費）	360,000	0	月 3 万円
		諸謝金	200,000	200,000	イベント企画講師料（10000 円×20 回）
		広報費	200,000	150,000	ホームページ作成費の一部
		物品購入費			
		人件費（※資金計画が必要）	100,000	0	ボランティア謝金（1 回 1000 円×100）
		その他			
支出合計		1,000,000	400,000		

※収入と支出は同額になります。

※その他、申請内容等を問合せする場合があります。

【3】 他団体への助成金・補助金の申請状況

※助成金・補助金の申請状況（2024 年度～2025 年度に申請しているものを全てご記入ください）

団体名	助成等の名称	申請年度	金額	助成、申請状況
〇〇財団	〇〇助成金	2024 年度	300,000 円	1. 助成を受けている 2. 申請中
△△基金	△△助成金	2025 年度	100,000 円	1. 助成を受けている 2. 申請中
				1. 助成を受けている 2. 申請中
				1. 助成を受けている 2. 申請中
				1. 助成を受けている 2. 申請中

注) 1. 助成を受けている・・・助成を受けることが決まっているものを含む

● 別紙：このページは提出時には削除してください。

科目の詳細 (科目の説明と対象経費)

収入	自主財源	事業収入	活動を行う上での収入
		会費	年・月会費、賛助会費など
		寄付金	個人、団体などからの寄付金
		その他 (バザー収入・寄付金等)	上記以外の収入 (寄付金・バザーの収益など)
	助成金・補助金		他の団体からの助成金・補助金
	福祉たすけあい基金申請金額		今回、申請金額
収入合計			下記の表、支出合計と同額になります。

支出	助成対象経費	会議費	施設利用料、会議に伴う経費
		旅費・交通費	交通機関を使用する際の経費・ガソリン代等
		通信運搬費	切手代、電話代、インターネット料金等
		消耗品費	活動を行う上で消耗する文房具用品等
		印刷製本費	会報、チラシ、イベントの案内、報告書などの印刷経費
		賃借料 (活動場所の維持費)	活動場所の家賃、リース品等の支払い
		諸謝金 (内部講師の場合は要説明)	講演会や研修会、シンポジウムなどにおける謝金、イベント等の単発事業での出演者謝金
		広報費	団体活動PRに必要な経費
		物品購入費	活動に必要な物品の購入経費
		人件費※	申請事業に係る人件費
		その他	上記に属さない費用
支出合計			上記の表、収入合計と同額になります。